

浪江町発注工事における「週休2日確保モデル工事」試行要領 新旧対照表

[illegible]

なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所日や猛暑による作業不能日についても、現場閉所日数に含めることができる。現場閉所率（現場休息率）の計算は、次の計算に基づくこと。

現場閉所率（現場休息率）＝現場閉所（現場休息）日数÷（工事着手日から工事完成日までの日数－対象期間に含まない日数）

(6) (略)

3 対象工事

この要領の対象となる工事は、浪江町が発注する全ての土木工事、建築関係工事を対象とする。ただし、社会的要請などの理由や、緊急性のある工事又は工程上の制約により、週休2日の実施が困難であると判断される工事を除くものとする。

なお、 本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で試行の対象とすることが出来る。

5 積算方法等

(1) (略)

(2) 当初積算時に、月単位の「4週8休以上」を確保する場合の補正率を乗じて補正する。

(3)・(4) (略)

(5) 発注者は受注者の週休2日について、施工中の現場閉所率（現場休息率）の状況や実績に基づき、最終変更までに該当する条件へ変更契約する。週休2日の達成状況に応じて、月単位の4週8休に満たない場合は補正係数を通期の4週8休以上に変更し、4週8休相当を確保できなかった場合は補正係数を除し減額変更する。

(6) (略)

6 対象工事の記載

(1) (略)

なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所日や猛暑による作業不能日についても、現場閉所日数に含めることができる。現場閉所率（現場休息率）の計算は、次の計算に基づくこと。

現場閉所率（現場休息率）＝現場閉所（現場休息）日数÷（工事着手日から工事完成日までの日数－対象期間に含まない日数）

(6) (略)

3 対象工事

この要領の対象となる工事は、浪江町が発注する全ての土木工事、建築関係工事を対象とする。ただし、災害復旧工事等 、緊急性のある工事又は工程上の制約により、週休2日の実施が困難であると判断される工事を除くものとする。

なお、災害復旧工事等の本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で試行の対象とすることが出来る。

5 積算方法等

(1) (略)

(2) 当初積算時に、 「4週8休以上」 の補正率を乗じて補正する。

(3)・(4) (略)

(5) 発注者は受注者の週休2日について、施工中の現場閉所率（現場休息率）の状況や実績に基づき、最終変更までに該当する条件へ変更契約する。週休2日の達成状況に応じて、 4週8休相当を確保できなかった場合は当初積算時の補正を減額する。

(6) (略)

6 対象工事の記載

(1) (略)

(2) (1) の記載は、以下の記載例を参考にするものとする。
＜入札説明書（随意契約の場合、見積書提出依頼書）への記載例＞
（略）

＜特記仕様書への記載例＞

本工事は、『浪江町発注工事における「週休2日確保モデル工事」試行要領』の対象工事である。
本工事の発注方式は発注者指定型である。当初積算時に月単位の
「4週8休以上」を確保する場合の補正を行っている。

(3) 金抜設計書に、発注者指定型「週休2日確保モデル工事」と明示し、発注方式を明確にすること。

別表第1

土木工事の補正率

	<u>月単位の4週8休以上</u>	<u>通期の</u> 4週8休以上
労 務 費	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
機械経費(賃料)	<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
共通仮設費率	<u>1.03</u>	<u>1.02</u>
現場管理費率	<u>1.05</u>	<u>1.03</u>
_____		_____

備考 工場製作に要する費用、見積により機労材一式の施工単価については補正の対象としない。

別表第2

土木工事の補正率（市場単価）

(2) (1) の記載は、以下の記載例を参考にするものとする。
＜入札説明書（随意契約の場合、見積書提出依頼書）への記載例＞
（略）

＜特記仕様書への記載例＞

本工事は、『浪江町発注工事における「週休2日確保モデル工事」試行要領』の対象工事である。
本工事の発注方式は発注者指定型である。当初積算時に_____「4週8休以上」を確保する場合の補正を行っている。

(新設)

別表第1

土木工事の補正率

	(新設)	_____4週8休以上
労務費		<u>1.05</u>
機械経費（賃料）		<u>1.04</u>
共通仮設費率		<u>1.04</u>
現場管理費率		<u>1.06</u>
<u>現場管理費率（農業農村整備事業）</u>		<u>1.09</u>

備考 工場製作に要する費用、見積により機労材一式の施工単価については補正の対象としない。

別表第2

土木工事の補正率（市場単価）

名称	区分	月単位の 4週8休以上	通期の 4週8休以上
鉄筋工		<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
ガス圧接工		<u>1.03</u>	<u>1.02</u>
インターロッキングブロック工	設置	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
	撤去	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
防護柵設置工（ガードレール）	設置	<u>1.01</u>	<u>1.00</u>
	撤去	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	<u>1.01</u>	<u>1.00</u>
	撤去	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
	撤去	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
防護柵設置工（落石防護柵）		<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
防護柵設置工（落石防止網）		<u>1.02</u>	<u>1.01</u>
道路標識設置工	設置	<u>1.01</u>	<u>1.00</u>
	撤去・移設	<u>1.03</u>	<u>1.02</u>
道路付属物設置工	設置	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
	撤去	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
法面工		<u>1.02</u>	<u>1.01</u>
吹付砕工		<u>1.03</u>	<u>1.01</u>
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		<u>1.03</u>	<u>1.02</u>
道路植栽工	植樹	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>

名称	区分	(新設)	4週8休 以上
鉄筋工			<u>1.05</u>
ガス圧接工			<u>1.04</u>
インターロッキングブロック工	設置		<u>1.02</u>
	撤去		<u>1.05</u>
防護柵設置工（ガードレール）	設置		<u>1.01</u>
	撤去		<u>1.05</u>
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置		<u>1.01</u>
	撤去		<u>1.05</u>
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置		<u>1.04</u>
	撤去		<u>1.05</u>
防護柵設置工（落石防護柵）			<u>1.02</u>
防護柵設置工（落石防止網）			<u>1.03</u>
道路標識設置工	設置		<u>1.01</u>
	撤去・移設		<u>1.04</u>
道路付属物設置工	設置		<u>1.02</u>
	撤去		<u>1.05</u>
法面工			<u>1.02</u>
吹付砕工			<u>1.03</u>
鉄筋挿入工（ロックボルト工）			<u>1.03</u>
道路植栽工	植樹		<u>1.05</u>

	剪定	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
公園植栽工		<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
橋梁用伸縮継手装置設置工		<u>1.02</u>	<u>1.01</u>
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		<u>1.04</u>	<u>1.02</u>
橋面防水工		<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
薄層カラー舗装工		<u>1.01</u>	<u>1.00</u>
グルーピング工		<u>1.01</u>	<u>1.00</u>
軟弱地盤処理工		<u>1.02</u>	<u>1.01</u>
コンクリート表面処理工 (ウォータージェット工)		<u>1.01</u>	<u>1.01</u>

別表第3

建築関係工事（建築工事、電気工事、機械工事） 複合単価の補正率

	<u>月単位の4週8 休以上</u>	<u>通期の4週8休 以上</u>
労 務 費	<u>1.04</u>	<u>1.02</u>

※改修割増率を適用した場合はさらにこれに乗じる。

別表第4

建築工事 市場単価等 基準補正単価の補正率

工種	適用	<u>月単位の4週8 休以上</u>		<u>通期の4週8休 以上</u>	
		新営 補正率	改修 補正率	新営 補正率	改修 補正率

	剪定		<u>1.05</u>
公園植栽工			<u>1.05</u>
橋梁用伸縮継手装置設置工			<u>1.02</u>
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工			<u>1.04</u>
橋面防水工			<u>1.02</u>
薄層カラー舗装工			<u>1.01</u>
グルーピング工			<u>1.01</u>
軟弱地盤処理工			<u>1.02</u>
コンクリート表面処理工 (ウォータージェット工)			<u>1.01</u>

別表第3

建築関係工事（建築工事、電気工事、機械工事） 複合単価の補正率

	(新設)	____4週8休以上
労 務 費		<u>1.05</u>

※改修割増率を適用した場合はさらにこれに乗じる。

別表第4

建築工事 市場単価等 基準補正単価の補正率

工種	適用	(新設)		____4週8休以 上	
		新営 補正率	改修 補正率	新営 補正率	改修 補正率

仮設工事		<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	仮設工事				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
土工事		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	土工事				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
地業工事		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	地業工事				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
鉄筋工事		<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	鉄筋工事				<u>1.04</u>	<u>1.04</u>
コンクリート工事		<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	コンクリート工事				<u>1.04</u>	<u>1.04</u>
型枠工事		<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	型枠工事				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
鉄骨工事		<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	鉄骨工事				<u>1.04</u>	<u>1.04</u>
既製コンクリート		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	既製コンクリート				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
防水工事	市場単価	<u>1.02</u>	<u>1.09</u>	<u>1.01</u>	<u>1.08</u>	防水工事	市場単価			<u>1.02</u>	<u>1.09</u>
防水工事（シーリング）	市場単価	<u>1.03</u>	<u>1.16</u>	<u>1.01</u>	<u>1.14</u>	防水工事（シーリング）	市場単価			<u>1.04</u>	<u>1.17</u>
防水工事	物価資料	<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	防水工事	物価資料			<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
石工事		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	石工事				<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
タイル工事		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	タイル工事				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
木工事		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	木工事				<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
屋根及びとい		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	屋根及びとい				<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
金属工事	市場単価	<u>1.02</u>	<u>1.10</u>	<u>1.01</u>	<u>1.09</u>	金属工事	市場単価			<u>1.02</u>	<u>1.11</u>
金属工事	物価資料	<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	金属工事	物価資料			<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
左官工事(仕上塗材仕上)	市場単価	<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	左官工事(仕上塗材仕上)	市場単価			<u>1.04</u>	<u>1.04</u>
左官工事(仕上塗材仕上以外)	市場単価	<u>1.03</u>	<u>1.17</u>	<u>1.01</u>	<u>1.16</u>	左官工事(仕上塗材仕上以外)	市場単価			<u>1.04</u>	<u>1.18</u>

左官工事	物価資料	<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
建具（ガラス）	市場単価	<u>1.02</u>	<u>1.11</u>	<u>1.01</u>	<u>1.10</u>
建具（シーリング）	市場単価	<u>1.03</u>	<u>1.18</u>	<u>1.02</u>	<u>1.16</u>
建具	物価資料	<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
塗装工事	市場単価	<u>1.03</u>	<u>1.17</u>	<u>1.01</u>	<u>1.15</u>
塗装工事	物価資料	<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
内外装工事	市場単価	<u>1.03</u>	<u>1.14</u>	<u>1.01</u>	<u>1.13</u>
内外装工事（ビニル系床材）	市場単価	<u>1.02</u>	<u>1.09</u>	<u>1.01</u>	<u>1.08</u>
内外装工事	物価資料	<u>1.03</u>	<u>1.03</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
内外装工事（ビニル系床材）	物価資料	<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
ユニットその他		<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
排水工事		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
舗装工事		<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
植栽及び屋上緑化		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
撤去	各工種による				
取り壊し		<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>

※市場単価（物価資料の緑色のページ部分の単価）：市場単価及び補正市場単価の掲載価格の補正率を示す。

物価資料（物価資料の緑色以外（茶色）のページ部分の単価）：物価資料の掲載価格の補正率を示す。

上記の記載が無い項目は、市場単価、補正市場単価及び物価資料の掲

左官工事	物価資料			<u>1.04</u>	<u>1.04</u>
建具（ガラス）	市場単価			<u>1.02</u>	<u>1.12</u>
建具（シーリング）	市場単価			<u>1.04</u>	<u>1.19</u>
建具	物価資料			<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
塗装工事	市場単価			<u>1.04</u>	<u>1.18</u>
塗装工事	物価資料			<u>1.04</u>	<u>1.04</u>
内外装工事	市場単価			<u>1.03</u>	<u>1.15</u>
内外装工事（ビニル系床材）	市場単価			<u>1.02</u>	<u>1.10</u>
内外装工事	物価資料			<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
内外装工事（ビニル系床材）	物価資料			<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
ユニットその他				<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
排水工事				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
舗装工事				<u>1.02</u>	<u>1.02</u>
植栽及び屋上緑化				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
撤去	各工種による				
取り壊し				<u>1.03</u>	<u>1.03</u>

※市場単価（物価資料の緑色のページ部分の単価）：市場単価及び補正市場単価の掲載価格の補正率を示す。

物価資料（物価資料の緑色以外（茶色）のページ部分の単価）：物価資料の掲載価格の補正率を示す。

上記の記載が無い項目は、市場単価、補正市場単価及び物価資料の掲

載価格に共通の補正率を示す。

別表第 5

電気工事 市場単価等 基準補正単価の補正率

工種	適用	月単位の 4 週 8 休 以上		通期の 4 週 8 休以 上	
		新営 補正率	改修 補正率	新営 補正率	改修 補正率
配管工事	電線管、2 種金属線 び及び同ボックス	<u>1.03</u>	<u>1.21</u>	<u>1.01</u>	<u>1.19</u>
	ケーブルラック	<u>1.02</u>	<u>1.17</u>	<u>1.01</u>	<u>1.15</u>
	位置ボックス及び位 置ボックス用ボンデ ィング	<u>1.03</u>	<u>1.20</u>	<u>1.01</u>	<u>1.18</u>
	プルボックス	<u>1.02</u>	<u>1.15</u>	<u>1.01</u>	<u>1.13</u>
	プルボックス用接地 端子	<u>1.00</u>	<u>1.00</u>	<u>1.00</u>	<u>1.00</u>
	防火区画貫通処理 ケーブルラック用 (壁・床)	<u>1.02</u>	<u>1.16</u>	<u>1.01</u>	<u>1.14</u>
	防火区画貫通処理 金属管・丸型用	<u>1.01</u>	<u>1.06</u>	<u>1.01</u>	<u>1.05</u>
	(電動機その他接続 材工事) 金属製可とう電線管	<u>1.02</u>	<u>1.17</u>	<u>1.01</u>	<u>1.15</u>
配線工事	600V 絶縁電線及び 600V 絶縁ケーブル	<u>1.03</u>	<u>1.19</u>	<u>1.01</u>	<u>1.17</u>

載価格に共通の補正率を示す。

別表第 5

電気工事 市場単価等 基準補正単価の補正率

工種	適用	(新設)		4 週 8 休以 上	
		新営 補正率	改修 補正率	新営 補正率	改修 補正率
配管工事	電線管、2 種金属線び及 び同ボックス			<u>1.04</u>	<u>1.22</u>
	ケーブルラック			<u>1.03</u>	<u>1.17</u>
	位置ボックス及び位置 ボックス用ボンディン グ			<u>1.03</u>	<u>1.21</u>
	プルボックス			<u>1.02</u>	<u>1.15</u>
	プルボックス用接地端 子			<u>1.00</u>	<u>1.00</u>
	防火区画貫通処理 ケーブルラック用 (壁・床)			<u>1.03</u>	<u>1.16</u>
	防火区画貫通処理 金属管・丸型用			<u>1.01</u>	<u>1.06</u>
	(電動機その他接続材 工事) 金属製可とう電線管			<u>1.03</u>	<u>1.17</u>
配線工事	600V 絶縁電線及び 600V 絶縁ケーブル			<u>1.03</u>	<u>1.20</u>

接地工事	(接地極工事) 銅板式、銅覆鋼棒、 接地極埋設票（金属製）	<u>1.02</u>	<u>1.02</u>	<u>1.01</u>	<u>1.01</u>
------	-------------------------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

接地工事	(接地極工事) 銅板式、銅覆鋼棒、接 地極埋設票（金属製）			<u>1.03</u>	<u>1.03</u>
------	-------------------------------------	--	--	-------------	-------------

別表第6

機械工事 市場単価等 基準補正単価の補正率

工種	適用	<u>月単位の4週8休</u> <u>以上</u>		<u>通期の4週8休以</u> <u>上</u>	
		新営 補正率	改修 補正率	新営 補正率	改修 補正率
保温工事	配管用、ダクト用 及び消音内貼	<u>1.03</u>	<u>1.17</u>	<u>1.01</u>	<u>1.15</u>
ダクト設 備	低圧ダクト、排煙 ダクト及び低圧チ ャンバー類	<u>1.03</u>	<u>1.17</u>	<u>1.01</u>	<u>1.15</u>
ダクト付 属品	既製品ボックス、 制気口、ダンパー 等の取付手間のみ	<u>1.04</u>	<u>1.24</u>	<u>1.02</u>	<u>1.22</u>
衛生器具 設備 (ユニッ ト除く)	取付手間のみ	<u>1.04</u>	<u>1.24</u>	<u>1.02</u>	<u>1.22</u>

別表第6

機械工事 市場単価等 基準補正単価の補正率

工種	適用	(新設)		<u>4週8休以</u> <u>上</u>	
		新営 補正率	改修 補正率	新営 補正率	改修 補正率
保温工事	配管用、ダクト用及び 消音内貼			<u>1.03</u>	<u>1.18</u>
ダクト設 備	低圧ダクト、排煙ダク ト及び低圧チャンバ ー類			<u>1.03</u>	<u>1.18</u>
ダクト付 属品	既製品ボックス、制気 口、ダンパー等の取付 手間のみ			<u>1.04</u>	<u>1.25</u>
衛生器具 設備 (ユニッ ト除く)	取付手間のみ			<u>1.04</u>	<u>1.25</u>